≪阿南市在宅医療・介護連携支援センター事業≫
介護サービス事業所部会 【報告書】

サービス種別	通所介護事業所部会		
開催日時	令和7年2月28日(金) 13:30～15:00	開催場所	阿南市役所602号室
部会代表者	汐崎	報告者	汐崎
議題	①4つの場面ごとの事業計画(PDCA)作成 ②7年度活動計画と役員選出		

議題①	4つの場面ごとの事業計画(PDCA)作成
検討した項目	通所介護における4つの場面【日常の療養支援】や【緊急時の対応】 独居高齢者の契約等について
検討内容	まず阿南市在宅医療・介護連携支援センター事業における4つの場面ごとの事業計画作成について、センター長の湯浅氏より説明していただいた。4つの場面のうち通所介護に関りが大きい【日常の療養支援】や【緊急時の対応】等についていくつかポイントを絞ったテーマで意見交換を行った。また身寄りがいない独居高齢者の利用契約や保証人について意見交換を行った。
結論	いずれの場面においても要支援者を取り巻く環境や家族との関わり方、ケアマネとの情報共有が重要になってくる。特に【日常の療養支援では】においては、家族やケアマネとの信頼構築が重要になってくる。利用者の心身の変動、些細な事柄でも家族やケアマネへ報告し、日頃から情報交換が密にとれる関係性を築けるよう心掛けることが大切である。また身寄りがいない利用契約について事業所サイドとしてはケアマネへの依存が大きくなるが、緊急時の対応等においては課題が多い。
残された課題	全ての項目での意見交換は時間的に不可能であった。今日の議題を各事業所へ持ち帰ってもらい、宿題という形で後日提出してもらうこととした。
備考	

議題②	令和7年度活動計画と役員選出
検討した項目	令和7年度の活動計画と新役員の選出、通所リハ・訪問リハ事業所部会との合併
検討内容	7年度の活動についての立案と7年度からの代表者、副代表者の選出について意見を交わした。また介護サービスの類似性から通所リハ・訪問リハ事業所部会との合併したらどうかという案が出ている。
結論	これまでの活動経緯を熟知している者が適任という意見が多く、新代表者は現副代表の松村氏(らいず)に決定した。副代表は現代表の汐崎と通所リハ・訪問リハ事業所部会合併を前提に現代表の原氏(原田病院)がサポートする形となった。 令和7年度の活動予定は今年度同様2回、内容や議題等については各事業所の意向を抽出しながら役員を中心に決定していくが、いずれにしても4つの場面作成と並行して行っていく。
残された課題	サービス提供時間中の開催ということで多くの参加が見込めなかった。次回の開催からは周知期間に余裕がもてるよう計画する。
備考	